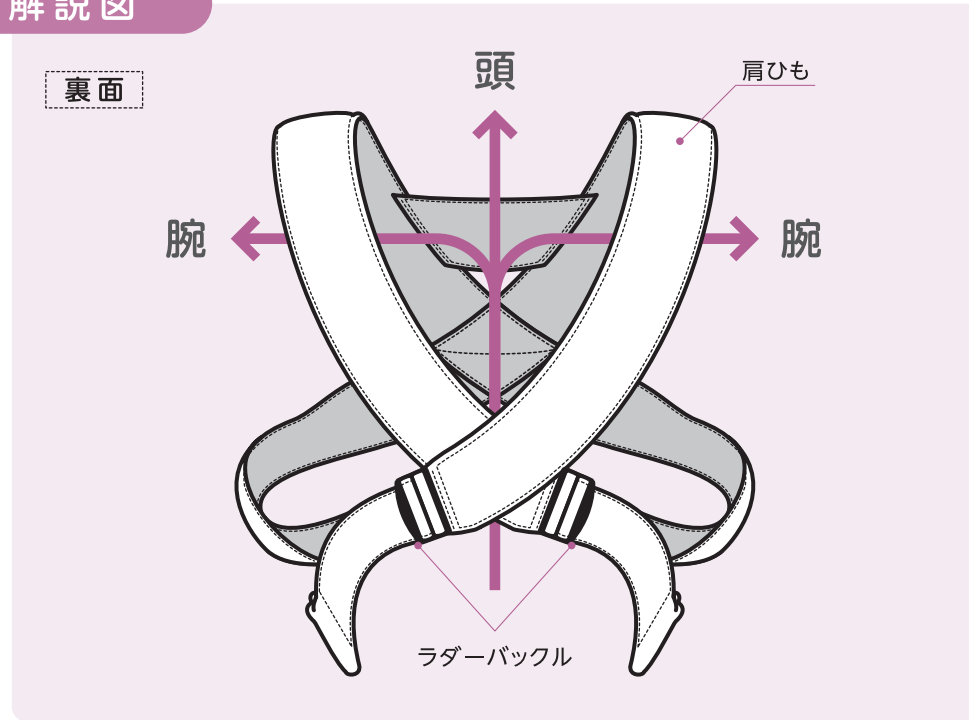
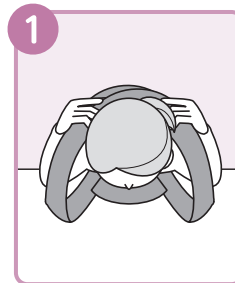


解説図



対面だっこのご使用方法



肩ひもが背中クロスするように頭と腕を通します。この時肩ひもは多少長めに調整しておいてください。

※肩ひもは体にフィットするようにあらかじめねじれた仕様になっております。



右肩ひもを肩からずらし、お子さまの足を広げながら帯に入れます。



ずらしておいた右肩ひもを肩に掛けます。この時お子さまの腕は、必ず肩ひもから出してください。

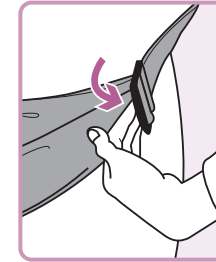


左右の肩ベルトの長さを調整してください。この時左右の肩ひもの長さが同じになるように調整してください。

より簡単に調節するコツ



長さを短くする時は、紐の先を持ってそうように引っ張ってください。もし引っ張りにくかった場合は、片手で赤ちゃんのお尻を持ち上げて引っ張るとスムーズに調整できます。



長さを長く調整する時は、図のようにバックルを立ててください。

安全にお使いいただくために

安全にお使いいただくために、ご使用前にご使用方法・警告・注意をよくお読みの上、正しくお使いください。

警告

誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重症を負う可能性がある内容を示します。

- 使用できるお子さまの月齢は、首がすわってから(4ヵ月頃)～24ヵ月(体重13kg)頃まで
- 使用中は、お子さまを必ず手で支え、親の眼で注視してください。
- 使用中は、走ったり、跳んだり、45°以上の前かがみや横曲げなどの無理な姿勢はしないでください。
- お子さまが反り返ったり、動いて安定しない場合は使用しないでください。
- 火の近くでの使用は避けてください。

注意

誤った取り扱いをすると、使用者が傷を負ったり、物的障害が想定される内容を示します。

- 使用前には、糸切れ、ほつれ等の破損がないか必ず点検してください。
- ラダーバックル等が破損している場合は使用しないでください。
- 股関節に障害のあるお子さまの使用は医師に相談の上、使用してください。
- 使用する大人が腰などに障害を持っている場合は使用を避けてください。
- 授乳後30分間は使用しないでください。(お腹を圧迫することがあるからです)
- 連続2時間以上の使用はしないでください。(体調を損なう恐れがあります)
- 使用中に、お子さまの気道をふさぐことがないかなど、状態に注意してください。
- 使用中は使用者の視線を妨げられたり、足元が見えにくくなりますので歩行時には注意してください。
- 使用目的以外の使用はしないでください。
- 汗や水で湿った状態で強い摩擦を受けると、他に移染するおそれがあります。
- 製品を廃棄される際には各地方自治体の指示に従ってください。
- 着脱の際は、腰を低くした姿勢で行ってください。また、他の人に介添えていただくより安全です。
- 縫い目をほどこいたり、改造したりしないでください。